

NIPPON ELEVATOR CATALOG

Lift trust to the future.

小荷物専用昇降機

CONTENTS

信頼を乗せて、未来へ運ぶ

高層ビル化、バリアフリー化が進む現在において
エレベーターは電気や水道と同じように、社会に欠かせないインフラです。

私たちは日本のエレベーター専門メーカーのパイオニアとして
1935 年の創業以来、メイド・イン・ニッポンのものづくりにこだわり
お客様のニーズに一つひとつ丁寧に応えてきました。

何よりも安全という信頼を乗せて、誰かにとっての未来へ運ぶ。
「エレベーター一筋」で積み重ねた歴史と経験を誇りに、
これからも一台一台のエレベーターを大切につくり、見守りつづけます。

NIPPON ELEVATOR

【ISO9001】取得認証企業 埼玉工場

01	日本エレベーター製造株式会社
02	CONTENTS
03-12	小荷物専用昇降機
13-14	安心の保守・管理
15	サービスネットワーク

Small freight elevetor

小荷物専用昇降機

省スペース、省エネルギーに対応

作業の効率化をサポートします。

安全と性能を兼ね備えた私たちの製品は、お客様の事務効率化を実現します。

省エネモードにより無駄な消費電力を抑え、コストパフォーマンスに優れた小荷物専用昇降機。

操作性や視認性もよく、どなたでも簡単に扱えるため、学校や飲食店等様々なシチュエーションで活躍します。



※意匠等、都合により変更されることがあります。



✓ 天井 鋼板塗装

✓ 側壁 鋼板塗装

✓ 床 鋼板塗装

✓ 棚板 ステンレスヘアライン

✓ 外戸 鋼板塗装

✓ 膳板 ステンレスヘアライン

✓ 三方枠 ステンレスヘアライン

有償付加仕様

✓ 操作盤 ステンレスヘアライン

※仕様は自由に変更できます。

※詳しくは担当営業までお問い合わせください。

TABLE TYPE

出し入れ口を腰高に設け、膳板をつけました。オフィスや病院などでの小荷物の運搬、レストランの厨房での運搬にご活用いただけます。

OFFICE

HOSPITAL

RESTAURANT



✓ 天井 鋼板塗装

✓ 側壁 鋼板塗装

✓ 床 縞鋼板塗装

✓ 外戸 鋼板塗装

✓ 敷居 縞鋼板塗装

✓ 三方枠 ステンレスヘアライン

有償付加仕様

✓ 操作盤 ステンレスヘアライン

※仕様は自由に変更できます。

※詳しくは担当営業までお問い合わせください。

FLOOR TYPE

床面と平らに出し入れ口を設けました。病院や福祉施設、学校や工場などの小荷物用の手押し台車や配膳車の運搬に最適です。

HOSPITAL

SCHOOL

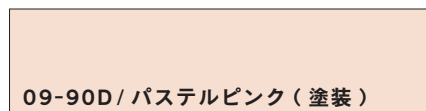
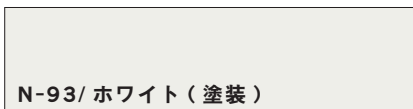
FACTORY

カラスキーム

WALL/DOOR/FLOOR



有償付加仕様



FLOOR



有償付加仕様

※仕様は自由に変更できます。
詳しくは担当営業までお問い合わせください。
※色は印刷のため実際とは異なることがあります。
※都合により廃番になることがあります。

操作パネル

視認性を極めた操作パネル

横型操作パネル



横型操作パネル（左）



横型操作パネル（右）

省エネモード

一定時間操作されないと自動的に休止状態に切り替わります。階床ボタンのどれかを押せば復旧します。

外戸・かご戸 同時開閉

手で戸とかご戸も連動して開閉し、シンプルな操作性を実現しました。

縦型操作パネル

インジケータ

かごの位置を表示します。

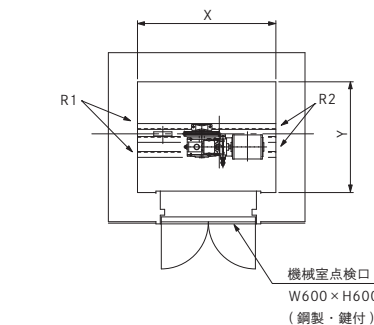
かご操作部

かごを呼んだり、他の階に送る際に操作します。「停止中」「使用中」のかごの状態も表示します。

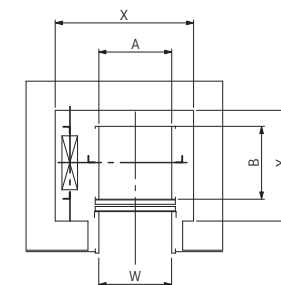
インターホン操作部

他階の荷捌き作業者を呼び出したり通話する際に使用します。ハンズフリーでの通話が可能です。

据付図 TABLE TYPE

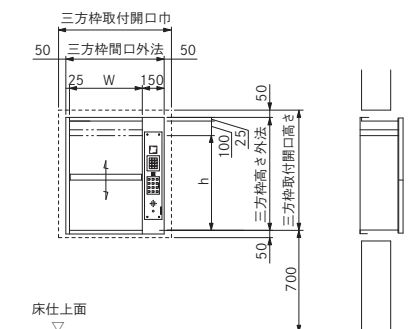


機械室平面図



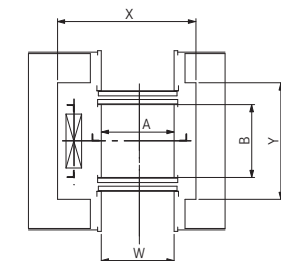
平面図

（一方向出し入れ口）



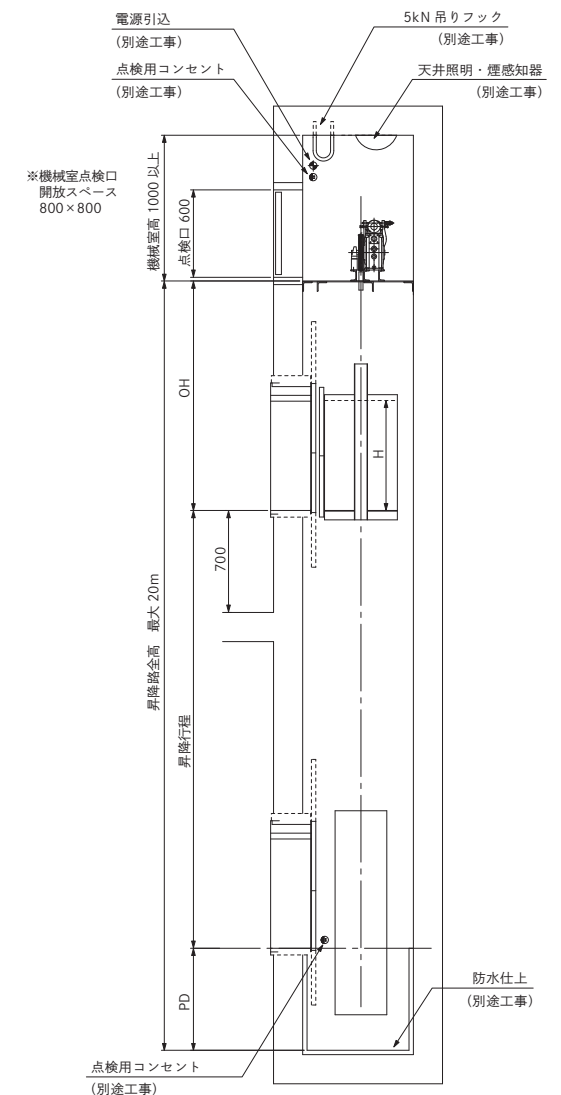
出し入れ口正面図

（2枚上下引き戸）



平面図

（貫通二方向出し入れ口）



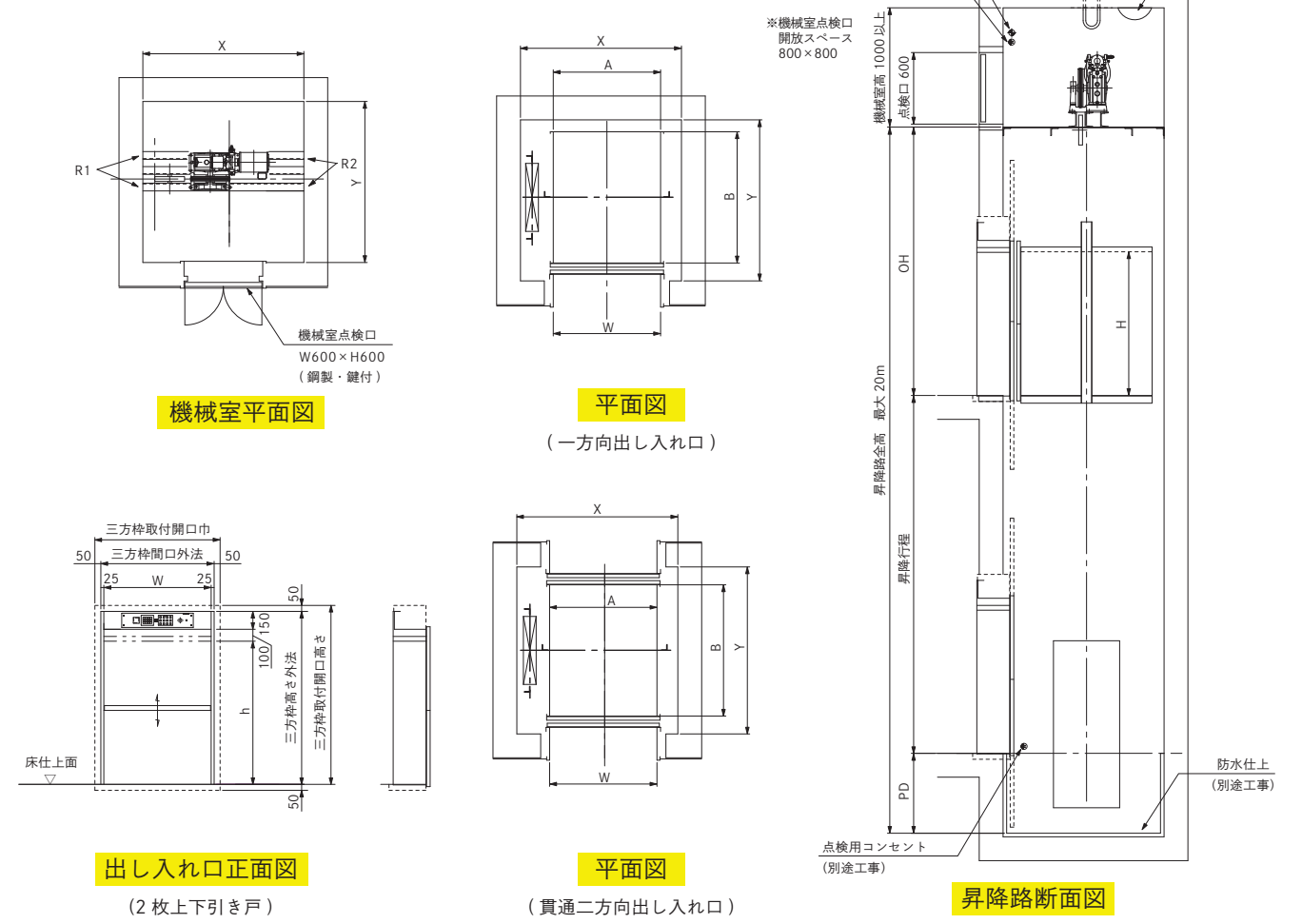
昇降路断面図

TABLE TYPE 寸法表

（単位 mm）

形 式	積載量 (kg)	定格速度 (m/min)	出し入れ口 方向	かご内法			出し入れ口		昇降路				機械室反力 (kN)		電動機容量 (kW)		
				間口 A	奥行 B	高さ H	幅 W	高さ h	昇降路内法		オーバーヘッド OH	ビット深さ PD	R1	R2			
									間口 X	奥行 Y							
DT30-30	30	30	一方向	500	500	750	500	750	950	760	1575	700	4.0	4.0	0.4		
	貫通二方向								800								
DT50-30	50		一方向	600	600	750	600	900	1050	860			1800	700	4.5	4.5	0.4
	貫通二方向								900								
DT100-30	100		一方向	750	750	900	750	900	1200	1010	1800	700	6.0	6.0	0.75		
	貫通二方向								1050								
DT30-45	30	45	一方向	500	500	750	500	750	950	760	1575	700	4.0	4.0	0.4		
	貫通二方向								800								
DT50-45	50		一方向	600	600	750	600	900	1050	860			1800	700	4.5	4.5	0.4
	貫通二方向								900								
DT100-45	100		一方向	750	750	900	750	900	1200	1010	1800	700	6.0	6.0	0.75		
	貫通二方向								1050								

据付図 FLOOR TYPE



FLOOR TYPE 寸法表

(単位 mm)

形 式	積載量 (kg)	定格速度 (m/min)	出し入れ口 方向	かご内法			出し入れ口		昇降路				機械室反力 (kN)		電動機容量 (kW)						
				間口 A	奥行 B	高さ H	幅 W	高さ h	昇降路内法		オーバーヘッド OH	ビット深さ PD	R1	R2							
									間口 X	奥行 Y											
DF100-30	100	30	一方向 / 貫通二方向	900	1100	1200	900	1200	1350	1350	2250	700	6.0	7.5	0.75						
				1000	1000		1000		1450	1250											
DF100-45		45		900	1100		900		1350	1400											
				1000	1000		1000		1450	1300											
DF200-30	200	30	一方向 / 貫通二方向	900	1100		900		1350	1350			2250	700	7.5	9.0	1.5				
				1000	1000		1000		1450	1250											
DF200-45		45		900	1100		900		1350	1400											
				1000	1000		1000		1450	1300											
DF300-30	300	30	一方向 / 貫通二方向	900	1100		900		1350	1350					2250	700	9.0	10.5	2.2		
				1000	1000		1000		1450	1250											
DF300-45		45		900	1100		900		1350	1400											
				1000	1000		1000		1450	1300											
DF500-15	500	15	一方向 / 貫通二方向	900	1100		900		1450	1350							2250	700	23.0	12.5	2.2
				1000	1000		1000		1550	1250											
DF500-23		23		900	1100		900		1450	1400											
				1000	1000		1000		1550	1300											

仕様

●: 基本仕様 ○: 有償付加仕様

意匠一覧

項 目	仕 様	TABLE TYPE	FLOOR TYPE
かご	天井	鋼板塗装	●
		ステンレスヘアライン	○
	側壁・かご戸	鋼板塗装	●
		ステンレスヘアライン	○
	床	鋼板塗装	●
		ステンレスヘアライン	○
		縞鋼板塗装	●
		ステンレス製縞鋼板	○
出し入れ口	棚板	ステンレスヘアライン	●
	操作パネル	ステンレスヘアライン	●
		ステンレスヘアライン	○
	外戸	鋼板塗装	●
		ステンレスヘアライン	○
	膳板	ステンレスヘアライン	●
		縞鋼板塗装	●
三方枠	敷居	縞鋼板塗装	●
		ステンレス製縞鋼板	○
	三方枠	鋼板塗装	●
		ステンレスヘアライン	○

機能一覧

項 目	仕 様	TABLE TYPE	FLOOR TYPE
操 作 方 式	インバータ制御方式	●	●
運 転 方 式	相互階方式	●	●
サービ機能	パーキング方式	●	●
	音声合成アナウンス機能	●	●
	自動省エネモード	●	●
高調波対策	DC リアクトル	○	○
	絶縁トランス	○	○

計画上のご注意

小荷物専用昇降機の設置には、国土交通省住宅局建築指導課・日本建築主事会議監修「昇降機設計・施工上の指導指針」及び（一社）日本エレベーター協会標準「小荷物専用昇降機の構造に関する標準」により下記の規準及び指導指針がありますので建築計画上ご注意ください。

●ピット下の利用について

ピット下部を居室、通路等に使用する場合は、十分な強度を有するピット床とすること。（小荷物専用昇降機構造規準）
この規準はピット下の利用について定めており、ピット床の直下の部分は、常時人が出入りする居室・通路等に使用することは好ましくありませんが、止むを得ず使用する場合は、万一主索（主鎖）が切断し、かご、つり合いおもりが落下した場合でも安全を確保すること。ピット床に十分な強度をもたせる必要があります。（右図参照。）

1. テーブルタイプの場合

ピット床スラブを二重にするか、またはつり合いおもり直下部を厚壁にする必要があります。ただし、積載荷重が 50kg 以下の軽量の小荷物専用昇降機の場合は、この限りではありません。

2. フロアタイプの場合

ピット床スラブを二重にします。積載荷重が200kgを超えるものにおいては、かご及びつり合いおもりに非常止め装置を設ける必要があります。なお、つり合いおもり直下部を厚壁とした場合は、つり合いおもり側に非常止め装置を設ける必要はありません。

●機械室点検口に至る経路の確保について

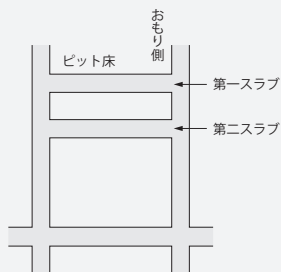
維持管理に支障のないよう機械室の点検口に至る経路を確保すること。（小荷物専用昇降機構造標準）
この規準は機械室の保守点検を容易にするため、機械室点検口に至る経路を確保しなければならないことを定めており、その経路の幅は 60cm 以上とする必要があります。
なお、機械室点検口が天井裏にある場合は、その近くに 60cm×60cm 以上の改め口を天井に設けるか、右図のように直接点検口に至ることができるようにする必要があります。なお、点検口または天井改め口の高さが床面より 3m 以上ある場合には、梯子、タラップ等を固定して設ける必要があります。

●機械室が他の設備と共用する場合について

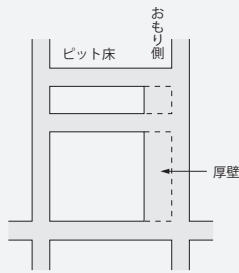
昇降機以外の設備に係る機械室と有効に区画されていること。（小荷物専用昇降機構造標準）
この規準は機械室が他の設備と共用する場合の規定であり、小荷物専用昇降機の機械室は有効に区画されていることが必要で、他の設備（空調、給排水、電気等の設備。）と共用したり小荷物専用昇降機の維持管理に直接関係のない物品等のための倉庫や物置または、他の部屋への通路として使用してはなりません。止むを得ず他の設備と共用する場合は、高さ 1.8m 以上のフェンス等で区画し、施錠付の出入口戸を設ける必要があります。

●厨房等に設置する小荷物専用昇降機について（建築主事の指導指針）

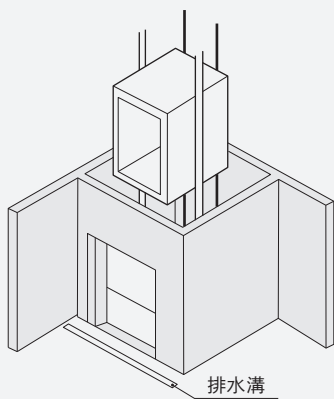
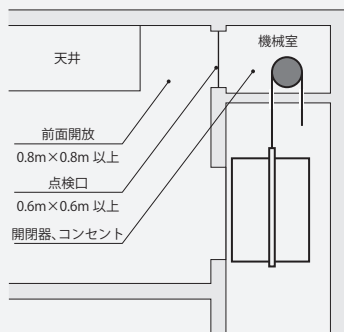
1. フロアタイプでは床掃除等の際、水がピット内に侵入するおそれがあるので、それを防止するために、出し入れ口前面に排水溝を設けてください。（右図参照。）
2. 機械室には、防湿対策として換気設備を設けて下さい。ただし、厨房に十分な換気設備が設けられている場合は、この限りではありません。



a) 二重スラブの例



b) 厚壁の例



出し入れ口（フロアタイプ）

電気設備

形 式		電動機容量 (kW)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	建屋側 NFB 定格 (A)	電源トランス容量 (kVA)	動力線サイズ別最大こう長 (m)				接地線 (mm ²)
							2.0(mm ²)	3.5(mm ²)	5.5(mm ²)	8.0(mm ²)	
テーブル タイプ	DT30-30	0.4	30	30	10	1	236	409	635	911	2.0
	DT30-45			45			192	333	518	743	
	DT50-30		50	30			181	314	488	701	
	DT50-45			45			141	244	379	543	
	DT100-30	0.75	100	30		1.5	115	199	309	444	
	DT100-45			45			84	146	226	325	
フロア タイプ	DF100-30	0.75	100	30	10	1.5	115	199	309	444	2.0
	DF100-45			45			84	146	226	325	
	DF200-30	1.5	200	30	15	2	63	109	170	244	
	DF200-45			45		3	45	78	121	174	
	DF300-30		300	30			45	78	121	174	
	DF300-45			45		4	31	54	85	122	
	DF500-15	2.2	500	15	15	3	47	82	127	182	
	DF500-23			23	20	4	32	56	87	125	

工事範囲外の建築・設備工事

次の項目については除外工事により小荷物専用昇降機の見積りに含まれておりません。
建築・設備工事として別途に施工くださるようお願いいたします。

別 途 工 事 内 容		
建 築 工 事 関 係	昇 降 路	昇降路の築造・耐火処理工事及び各階出し入れ口孔あけ工事。（操作盤・インターホン用孔を含む。） ・コンクリート打ちの誤差 30mm 以上の所は、必要に応じ、はつりまたは肉付け工事 ・鉄骨構造の昇降路における鉄骨部分の耐火処理工事
		鉄骨構造・PC 構造の昇降路における各階のファスナー設置工事、出し入れ口部品取付下地鋼材の設置工事、またはインサート埋め込み工事。（鉄骨構造の場合のレールブラケット取付ファスナーを含む。）
		各階出し入れ口枠周囲のモルタル詰め工事。
		出し入れ口関係機器取付け後の各階出し入れ口周囲の壁、床、その他建築物補修仕上工事。
		ピット内防水仕上工事。（必要な場合。）
	機 械 室	機械室の築造・耐火工事及び点検口設置工事。（必要に応じ防音対策工事含む。） 機械室の孔あけ工事。（床を設けた場合。） 機械台受梁の設置工事。または受け壁の孔あけ工事。
関 設 備 工 事 係	機 械 室	機械室制御盤への動力電源・接地線の引込み、並びにつなぎ込み工事。 機械室の点検用コンセント設備工事。 機械室内の換気設備工事。（必要な場合。）
		機械室と昇降路内温度は 40℃、湿度は月平均 90％・日平均 95％を超えないようにしてください。
		機械室と昇降路には有害ガスや甚だしい塵埃等が入らないようにしてください。
注 意 事 項 他	そ の 他	機械室受電端における電源電圧の変動は 5％以内、電圧不平衡率は 5％以内に保つよう to してください。
		据付工事用仮設電源、試運転用電力、砂、セメント、水等は無償提供をお願いいたします。
		工事現場における小荷物専用昇降機部品、据付材料の保管場所を無償貸与をお願いいたします。

安心の保守・管理

保守のご契約を頂きますと、エレベーターの管理情報は設計・製造情報とともに Nichiele Note（当社データベース）に蓄積され、定期点検・法定検査・修繕工事はもちろん、あらゆる“万が一”に迅速かつ確実なサポートが可能となります。製造メーカーだからこそその情報量・部品供給力、そしてフィールドエンジニアが 24 時間 365 日待機する全国ネットワークで、お客様に安全・安心をご提供します。

遠隔監視システム

サポートセンターでは、エレベーター側に設置した通信端末装置を通して、24 時間 365 日、お客様のエレベーターの状態をリモートで見守っています。万が一の突発的な故障が発生した場合でも、サポートセンターではその内容を瞬時に確認し、最寄りのフィールドエンジニアによる復旧の手配をスピーディーに行います。



遠隔監視システムの特徴

1. 遠隔監視機能

エレベーター主要機器の状態を監視すると同時に、トラブル発生時にかご内のお客様に安心していただけるよう、サポートセンターからインターホンを通して直接通話が可能となります。

2. 機械監視機能

(1) 遠隔自動点検

フィールドエンジニアによる訪問点検とは別に、エレベーター制御装置に蓄積された運行データを取得します。お客様へは、「エレベーター機械監視点検報告書」・「エレベーターご利用状況」にて、エレベーターの状況を月次でご報告します。

※ 報告書はお客様よりご要求がある場合にお渡ししています。

(2) 変調診断

エレベーター制御装置に蓄積された機器の状態変化を捉え、「軽レベル」・「重レベル」の識別を行い、その情報をフィールドエンジニアへ伝達します。これにより、故障の予防保全・早期復旧が可能となります。

3. 遠隔救出機能

万が一の閉じ込めが発生した場合には、サポートセンターで故障データを確認し、かご内防犯カメラによる映像とインターホンによる通話でかご内の状況も確認しながら、遠隔操作により救出を行います。

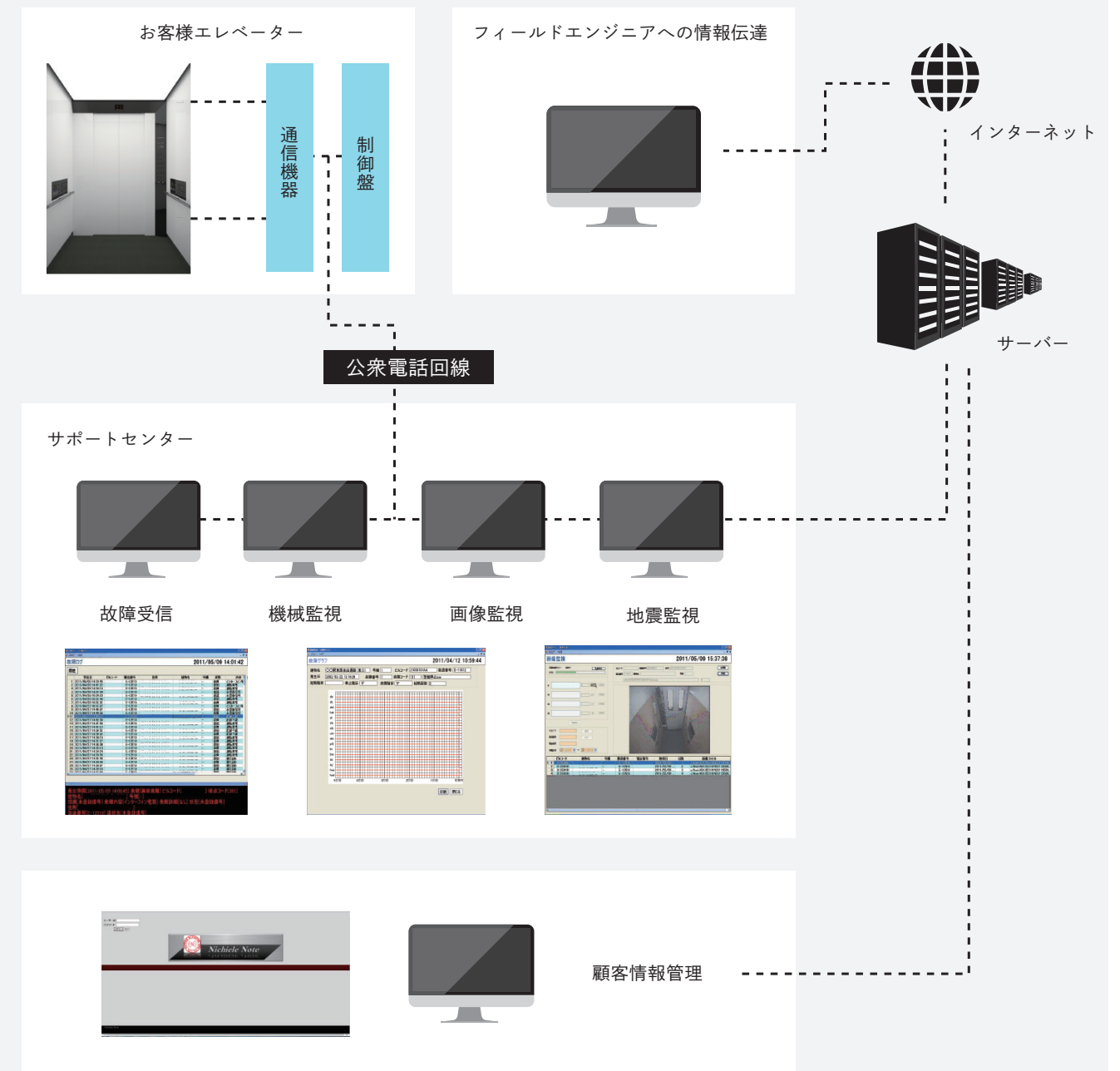
- ※ この機能の装備には、電話回線が 2 回線必要となります。1 回線は遠隔監視機能・機械監視機能に使用し、もう 1 回線は画像転送用に使用します。
- ※ エレベーターの法定安全装置が作動している場合には、遠隔救出機能を作動できない場合があります。
- ※ この機能は、万が一の閉じ込め故障発生時に仮復旧させる機能となります。本復旧にはフィールドエンジニアによる訪問点検が必要となります。

4. 地震時自動診断・仮復旧システム

地震時管制運転で休止したエレベーターを、自動で異常診断運転を行い、異常が認められない場合には、一時的に仮復旧させるシステムです。なお、仮復旧したエレベーターはフィールドエンジニアによる点検（本復旧）が必要です。

※ このシステムには当社と保守(機械監視)契約が必要となります。

5. 遠隔監視システム構成



お客様のエレベーター情報は設計・製造段階から Nichiele Note に登録され、フィールドエンジニアからの技術情報も蓄積・故障分析・部品交換周期などに反映されています。

サービスネットワーク

Nationwide Network in Japan

末永く「安全・確実」にエレベーターをご利用いただくため、遠隔監視システムや故障通話の充実を図り、保守・管理を担う拠点を全国に配し、万Oneの場合にも迅速な対応をさせていただきます。

ご相談・お問合せを心よりお待ちしております。

- 本社
- 工場・サポートセンター
- 営業所・フィールドセンター
- 出張所・フィールドステーション

本 社 : 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-1-5 TEL : 03-3866-0261
工 場 : 〒343-0844 埼玉県越谷市大間野町 1-7 TEL : 048-987-0111

営業所

● ● ● ●

札幌営業所 : 〒060-0806 北海道札幌市北区北 6 条西 6-2-12 TEL : 011-788-6860
仙台営業所 : 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 1-6-3 TEL : 022-742-2031
名古屋営業所 : 〒453-0035 愛知県名古屋市中村区十王町 2-1 TEL : 052-461-3111
大阪営業所 : 〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀 2-6-33 TEL : 06-6441-8021
福岡営業所 : 〒812-0008 福岡県福岡市博多区東光 2-3-18 TEL : 092-411-0193

フィールドセンター

● ● ● ● ● ● ● ●

北海道、東北、東京、名古屋、大阪、九州

フィールドステーション

● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

旭川、函館、釧路、苫小牧、帯広、青森、八戸、秋田、山形、福島、郡山、北関東、高崎、大宮、北埼玉、西埼玉、所沢、千葉、浦安、千葉 NT、品川、新宿、中央（東京）、足立、光が丘、赤羽、立川、横浜、若葉台、新潟、富山、金沢、長野、松本、岐阜、熱海、静岡、浜松、豊橋、岡崎、豊田、名古屋東、名古屋南、三重、京都、舞鶴、東大阪、北大阪、南大阪、南部（大阪）、神戸、兵庫東、兵庫西、奈良、鳥取、岡山、広島、山口、高松、高知、北九州、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄 他

<https://www.nichiele.co.jp/>

■当社ホームページも併せてご覧ください。

日本エレベーター製造

■[発行] 2023 年 8 月

■カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

